

「清心」

文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

引き続き、熱中症の予防

朝晩は随分と涼しくなり、虫の音などからは秋の気配を感じるようになってきました。しかし、日中は厳しい暑さも予想されますので、引き続き、熱中症の予防について次のことをご確認ください。

- ①こまめな水分補給（のどがかわいていなくても飲む。汗をたくさんかいたら塩分も補給する。）
- ②30分に1回休憩（体温を下げるために休む。エアコンや日影を効果的に利用する。）
- ③服装に気をつける（薄着で風通しのよいものを。帽子も大切。）

※栄養・睡眠・休養を十分にとり、規則正しい生活が何より大切です。

また、天気予報によると、台風や高気圧などの影響により、暴風、大雨、高温も心配されます。気象情報に気を配りながら、早めの対策を行いたいものです。

不審者から身を守る

8月17日の「はなまる連絡帳」でお知らせいたしましたが、白岳町で目撃された刃物を持った男はまだ特定されておりません。また、被害を受けたという情報もありません。今回のことを始め、不審者から身を守るために、日頃から次のことを心がけるようお願いいたします。

- ①登下校を始め外出するときは、できるだけ複数で行動させる。
- ②防犯ブザーの動作確認をし、外出の際に身に付けさせておく。
- ③不審者を見かけたら、身の安全を確保し、110番通報する。その後、学校へも連絡をする。

よい習慣づくり

9月からの学校生活に備え、早寝・早起きを始め、よい習慣づくりを行い、子どもたちには充実した自分を感じてほしいと思っています。本来のペースを乱したり、不安を抱えている子がいるかもしれません。円滑な学校生活を送ることができるよう連携を深めていきたいと考えていますので、心配なことなどがあれば、遠慮なく学校へご連絡ください。

祇園歴史の旅（その19）「三浦町の由来」

坂田直士著「佐世保の地名は語る」（平成17年出版）によると、「三浦町は小字『三ヶ浦』による。『三ヶ浦』とは『狭（サ）沼（ヌ）ヶ浦』のことで、細長くて狭い入江のことである。この入江は戸ノ尾の台地の南側にあり、そこに馬ノ氏川が注いでいたが、今は道路に改修されて下の暗渠を流れている。小字『三ヶ浦』は、三浦町と戸尾町の両区域に入っている。」と記載されています。現在、三浦町のうちアルファビルあたりが祇園小学校区で、その他は白南風小学校区となっています。